



INFORMATION

学会・研究会・講演会などのお知らせ



小児慢性疾患患者に関わる 看護師のための 成人移行期支援看護師養成 講座

日時：11月5日(土)・6日(日)

9:00-17:00

会場：国立成育医療研究センター
(東京都世田谷区)

プログラム

【1日目】精神科医や家族看護に関わる専門職による講義(テーマ「家族を含めた移行期支援」)

【2日目】シンポジウム「患者本人から学ぶ移行期支援」

聴講料：1日5000円(2日間連続の場合8000円)

定員：20名(先着順)

申し込み方法：E-mailに①名前、②所属・職位、③日中可能な連絡先、④参加日時を下記事務局まで。

申し込み先：事務局

〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45

E-mail：teencare.cfn@tmd.ac.jp



第10回医療従事者向け がん患者さんの性を 支援するための研修会

日時：11月12日(土)9:00-17:30

会場：東京大学医学部教育研究棟13階セミナー室(東京都文京区)

プログラム：女性の性反応／がんが性に与える影響総論／各論1.「乳がんまたはストーマ保有者」・各論2.「婦人科がんまたはがん薬物療法」(各論は選択制)／基本的セックスカウンセリング技法・ロールプレイ／院内の相談活動へのヒント／国内の各種リソースの紹介

定員：40名

参加費：1万円(過去受講者に限り講義のみ5000円にて参加可)

申し込み方法：ホームページより。

E-mail：gantosei@gmail.com

http://square.umin.ac.jp/oncosexo/



コメディカルセミナー

健診・保健指導結果をまとめる
—学会発表の仕方—

【大阪】

日時：11月12日(土)13:00-17:00

会場：国立循環器病センター病院2階第6会議室

【東京】

日時：12月17日(土)13:00-17:00

会場：公益財団法人結核予防会第一健康相談所5階会議室

【以下共通】

定員：30名

講師：岡山明(公益財団法人結核予防会第一健康相談所，結核予防会，日本循環器管理研究協議会)

対象：保健師，看護師，管理栄養士，栄養士

参加費：会員4000円，非会員5000円

申し込み・問い合わせ先

社団法人日本循環器管理研究協議会
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-48-40 山京ビル305

TEL.03-3989-0680

FAX.03-3989-0953

E-mail：jacd.seminar@gmail.com

URL：http://www.jacd.info



第2回 オールジャパンケア コンテスト

日程：11月15日(火)・16日(水)

会場：夢みなとタワー(鳥取県境港市)

テーマ：介護の質の向上と地域との繋がりを目指して

プログラム

【11月15日(前夜祭)】

地域の物産販売とバザー／記念講演

I「介護保険制度の改正」廣江研(こうほうえん)，II「尊厳ある排泄ケア」田中とも江(おむつ減らし研究学会・拘束廃止研究所)

【11月16日】

講演「認知症ケアに必要な疾患の知識と今後期待される早期ケア」浦上克哉(鳥取大学医学部)／コンテスト・実技・ディスカッション

※コンテストでは，介護職従事者が選手として参加。「認知症」「食事」「入浴」「排泄」「看取り」の5分野の課題に応じた介助技能の披露。専門のアドバイザーによる審査，評価を行い優秀者を選考。

入場料：無料

※懇親会5000円別途

問い合わせ先：さかい幸朋苑(施設長：荒井祐二)

TEL.0859-45-6781

E-mail：arai-y@kohoen.jp



高知大学大学院総合人間自然科学 研究科看護学専攻母子看護学分野 実践助産学課程開設記念 シンポジウム

日時：11月19日(土)13:30-16:30

会場：コンフォートホテル高知駅前(高知県高知市)

テーマ：助産の知の創造と役割拡大
シンポジスト：村上明美(神奈川県立保健医療福祉大学)，井上裕美(湘南鎌倉総合病院)，眞鍋由紀子(いのちの応援舎)，梅原初恵(高知赤十字病院・高知看護協会)

参加費：無料

問い合わせ先：高知大学大学院総合人間自然科学研究科看護学専攻

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

TEL.088-880-2520

FAX.088-880-2521

E-mail：im41@kochi-u.ac.jp



INFORMATION

学会・研究会・講演会などのお知らせ



ナيتينゲール KOMI ケア学会 第 2 回学術集会

日程：11月19日(土)・20日(日)
会場：東京有明医療大学(東京都江東区)

テーマ：世界におけるナيتينゲール研究、最前線一直筆を通してこそのわかるナيتينゲールの実像

プログラム

【11月19日】

特別講演「ケアする人のケア」品川博二(日本ケア・カウンセリング協会)／実践報告①「KOMI ケアの視点からみえた災害支援」魚崎須美(ひょうご震災記念21世紀研究機構、兵庫県こころのケアセンター相談室)、飯田大輔(福祉楽団)／②「地域ケア連携システムの構築に向けて」藍葉志津子(江差病院)／研究報告①「学習会“病気をケアの視点で見つめる”から学ぶもの」田端篤子(舞鶴医療センター)／②「認知症ケアにおけるブリーフ・コーチング」荒木重剛(新潟青陵大学短期大学部人間総合学科)／指定演題①「訪問看護におけるフットケアの効果」吉田廣子(板橋ロイヤル訪問看護ステーション)／②「『KOMI チャート・有明』こども版」河内しのぶ(東京有明医療大学看護学部看護学科)

【11月20日】

会長講演「日本におけるナيتينゲール文献研究の実態と課題」金井一薫(東京有明医療大学看護学部)／招聘講演Ⅰ「フローレンス・ナيتينゲール文献研究からみる彼女の業績とその先見性」「フローレンス・ナيتينゲールへの攻撃は妥当か?—その事実・虚像・根拠」「現代の看護とナيتينゲール—その影響と妥

当性」Lynn McDonald(カナダ Guelph 大学)／パネルディスカッション「ナيتينゲール文献の今日の課題(仮)」Lynn McDonald, 小林寛伊(東京医療保健大学), 長島伸一(長野大学), 小南吉彦(ナيتينゲール看護研究所), 森弓子(大阪府済生会富田林病院)

参加費：(当日)会員 1 万 5000 円, 非会員 1 万 8000 円, 学生 5000 円

申し込み方法：専用申込書を FAX, またはホームページから, 11 月 4 日(金)までに。

問い合わせ先：事務局

〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13

TEL.03-5981-6011

FAX.03-5981-6012

E-mail: komihonb@asas.or.jp

http://www.komi.or.jp



第 12 回 HOLOS 国際看護 セミナー 2011

日時：11月20日(日)10:00-17:00

会場：笹川記念会館国際ホール(東京都港区)

テーマ：アメリカにおける高齢者の緩和ケアとがん看護

プログラム：講演「アメリカにおける高齢者の緩和ケア」「アメリカにおける高齢者のがん看護」キャロル・ロング(ELNEC コアメンバー)／「がん緩和ケアの看護実践」田村恵子(淀川キリスト教病院, がん看護専門看護師), 梅田恵(緩和ケアパートナーズ, がん看護専門看護師), 山田雅子(聖路加国際大学, 地域看護専門看護師), 桑田美代子(青梅慶友会病院, 老人看護専門看護師)／質疑・応答コーナー

定員：400 名

参加費：1 万 5000 円(テキスト含)

申し込み方法：専用申込用紙を FAX, または同内容の E メール, またはホームページより。

問い合わせ先：事務局

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 2-44-3-307

TEL.03-3838-5262

FAX.03-3838-5266

E-mail

takahashi@holos-universe.com

URL

http://www.holos-universe.com



第 7 回 在宅医療推進フォーラム

日程：11月23日(水・祝)

会場：JA 共済ビルカンファレンスホール(東京都千代田区)

テーマ：震災と在宅医療—震災から学ぶ在宅医療のミッション

プログラム：「一般社団法人全国在宅療養支援診療所連絡会・訪問看護ステーション連絡協議会による協働活動報告会」／「在宅医療体制構築に係る指針(案)」鳥羽研二(国立長寿医療研究センター)／「在宅医療を推進する 11 団体の共同声明」鈴木央(鈴木内科医院)／基調講演「震災と在宅医療・地域包括ケア」小山剛(高齢者総合ケアセンターこぶし園)／シンポジウム「震災から学ぶ在宅医療のミッション」佐藤保生(診療所在宅医療所), 三村路子(キャンナス本部コーディネーター), 黒田裕子(阪神高齢者・障害者支援ネットワーク), 佐藤保(日本歯科医師会), 永井康徳(ゆうの森), 武田俊彦(厚生労働省保険局総務課)＝コメンテーター

定員：400 名

申し込み方法：専用申込用紙を FAX, または E メールにて。

問い合わせ先：事務局(菅野裕子, 中山恵美子)

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館 4 階

TEL.03-5226-6266(平日 9:00-17:30)

FAX.03-5226-6269

E-mail

yuumizaidan-forum2011@mbr.nifty.com

URL: <http://www.zaitakuiro-yuuzumizaidan.com/>

第8回 日本周産期メンタルヘルス 研究会学術集会

テーマ: 災害時の周産期メンタルヘルス

日時: 12月3日(土)10:00-17:00

会場: 東京女子医科大学弥生記念講堂ほか(東京都新宿区)

プログラム: 特別講演「東日本大震災の現場から―災害時の妊産婦ケア」吉田穂波(PCAT 日本プライマリ・ケア連合学会東日本大震災支援プロジェクト)/教育講演「子どもの悲嘆とケア」中島聡美(国立精神神経医療研究センター)/シンポジウム「東日本大震災と周産期メンタルヘルス」青木亜紀(東北大学病院周産母子センター)、池野暢子(いけの産婦人科小児科医院)、須藤弘美(ママブルーネットワーク)、宗祥子(東京都助産師会)、高橋弥生(東北大学産科)

参加費: 会員 3000 円, 学部・大学院生 1000 円, 非会員 4000 円

第3回周産期メンタルヘルス研修会

日時: 12月4日(日)9:30-15:00

会場: 東京女子医科大学弥生記念講堂臨床講堂2

内容: 第1部「希死念慮のある妊産褥婦への支援」/第2部「EPDS(エディンバラ産後うつ病自己評価表)の基本的な使用方法」

申し込み・問い合わせ先: 事務局
〒162-0056 東京都新宿区若松町9-9 パークホームズ新宿若松町1階
TEL.03-5363-0723

FAX.03-5363-0802

E-mail: shudanki@iwhtwmu.ac.jp

第1回 日本保健師学術集会 (第1報)

主催: 日本保健師連絡協議会(日本公衆衛生看護研究会, 日本看護協会, 全国保健師長会, 全国保健師教育機関協議会, 日本産業保健師会)

テーマ: 社会に真に求められる保健師―さまざまな脅威にどう立ち向かうか

日時: 2012年3月9日(金)

10:00-17:00

会場: 東京工科大学蒲田キャンパス3号館(東京都大田区)

プログラム

【午前】基調講演「保健師たちへのメッセージ―日本の社会の動きとグローバルな変化の中で」岩尾総一郎(国際医療福祉大学・元厚生労働省健康局)/パネルディスカッション「地域・産業・教育現場の保健師が抱えるさまざまな脅威とそれへの取り組み」

【午後】活動報告・研究発表(ポスター発表)/ミニシンポジウム/ワークショップ

参加費: 事前申込(〜11/30)5000円, 当日7000円, 学生3500円(社会人学生を除く)

問い合わせ先: 日本公衆衛生看護研究会事務局

FAX.022-717-7925

第7回 日本統合失調症学会

テーマ: 統合失調症患者・家族のニーズを適える研究成果を目指して

日程: 2012年3月16日(金)・17日(土)

会場: 愛知県産業労働センター(名古屋市中村区)

プログラム: 特別講演「統合失調症

と双極性障害の共通病態: ゲノム医学の観点から」Michael O'Donovan (Professor, Cardiff University), 「認知リハビリテーション: 治療意欲を考慮して」Alice Medalia (Professor, Columbia University), 「死後脳解析」Sabine Bahn (Professor, University of Cambridge)/教育講演: 貝淵弘三(名古屋大学大学院医学系研究科神経情報薬理学), 鍋島俊隆(名城大学比較認知科学研究所), 定藤規弘(自然科学研究機構生理学研究所)/当事者・家族と研究者とのクロストーク/シンポジウム/アジアセッション/一般演題

【演題登録】

登録締め切り: 11月10日(木)

登録方法: ホームページを参照。

問い合わせ先: 第7回日本統合失調症学会事務局

〒466-8550 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65 名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野

TEL.052-744-2282

FAX.052-744-2293

本欄へ掲載を希望する学会・研究会・講習会などのお知らせがありましたら、本誌編集室までお送りください。

〒113-8719

東京都文京区本郷1-28-23

FAX.03-5804-0485

E-mail:

hokenshi@igaku-shoin.co.jp